常磐毎日新聞

日刊

夕刊　六月八日發

定價　一部金貳錢　一ヶ月金五拾錢　郵税五厘
廣告料　普通一行金五拾錢、特別指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人
發行所　常磐毎日新聞社　電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社（振替口座東京　四〇二一〇番）

節米の勵行に 平署の着眼点
末だ白米が横行する
家庭の自發的協力を喚起

銃後を擧げての節米運動——平署では七分搗米奬勵に一般家庭をはじめ料理店、宿屋、飲食店においても勵行する樣嚴重なる戒告を發し國策に順應すべく宣傳を行つてゐるが『蒸し易く冷め易い』の地方民性が反映したものか取締規則公布當時は相當効果があつた七分搗米使用も最近又舊に復し堂々白米が横行し始め今後の節米運動に暗影を投げかけ關係者を憂慮させてゐるこの傾向の多分にあるのは一般家庭に非ずして當局が最も趣旨の徹底せるといふ料理店、飲食店、宿屋とは驚きいつたものであるが、この反面消費者の嗜好と白米商又は精米業者とに利潤が一致する所に不徹底の根本原因があるのは疑へぬ事實である——同署ではこの點に着眼點を置き更に大々的な節米運動、七分搗米勵行に拍車を掛ける事になり今後精米業中の違反者並に飲食店その他接客業者中の違反者には斷乎膺懲のメスを振ふことになり一方一般家庭へも自發的協力を喚起してゐる

“友の會”の心　奉仕

千圓突破の大仕掛な賣上に
諸經費僅か十餘圓

平市友の會主催の友愛セール『廢品交換會』は物資の貴重價値が切實に痛感される時局下に於て各家庭が押入れや箪笥の奥深く死藏して居る不用品を活用する上に多大の成果を擧ぐる最適の試みとして各方面の認識を喚起し回を重ぬる毎に出品點數を增してその使命的の力量を擴大し今では平市に於ける有意義な年中行事の一つとして市民待望の的となつて居る、殊に此程同會の資金造成を主眼として催された第三回交換會の如きは出征遺家族の優先特質に便宜を圖つて絶讃を博する等流石に友の會の事業には斷然他の追從を許さぬ異色が織り込められて居ると一般を肯定せしめつゝあるが更に感ずべきは今回の總賣上金は一千圓を突破するの成功を納めたに拘らず關係會員は持辨當の勞力奉仕に依つて極力諸經費の節減を圖つた結果總支出の經費は會場費、印刷費、其他一切の諸雜費を合して僅かに十餘圓に過ぎず、資金造成の純益金を割いた金一封を銃後奉公會に寄附して青沼市長を感激せしめた

鮫川の沈下水路
應舊工事が完成し
灌漑民は大喜び

既報鮫川堰普通水利組合では二町四ヶ村六百九十一町を潤してゐる鮫川水路中渡邊村霊野地内が約二百間に亘り一尺五寸程沈下したので三千五百圓を投じ應急工事を行つてゐたが七日竣工通水したので田植期の折柄灌漑民は大喜びである

青果の配給
石城統制協議

縣農會では六月十日から縣下所四ヶ所で青果物統制協議會を開くが地方は十二日平團体事務所で開かれる

これは農會法の改正に伴つて強力な統制の下に近く青果物の配給統制が實施されることになつたのでその準備工作のため開かれるものである

映畫會純益

植田町居住の日立製作所從業員より成る植田相互會ではこの程映畫會を催して得た益金百圓を陸軍恤兵獻金として植田署に寄附した

小學教員一夜講習
職業指導に

小學兒童に對し職業指導の徹底をはかる石城方部の〃小學校教員一夜講習會〃は十六、七の二日間平市湯殿山遙拜所に開催第一日は勞務動員、第二日は滿洲義勇軍の講習を主とする職業指導教育をなし再認識を促す筈

植田馬糧
配給金精算

植田町の馬糧第二回配給（大豆粕五十俵）は十日午前九時から同町煙草收納所で行はれるが十四年度軍用保護馬飼養補助金並に馬糧配給の精算もする

鑛山協會代表選手
明日仙臺へ

日本鑛山協會仙臺地方常任委員會主催の東北鑛山武道大會（第三回柔劍道第二回弓道）は明九日仙臺市五橋小學校及び武德殿で擧行されるが常磐炭礦の出場選士は左の通りである

△劍道（磐城）二段大越美身、四段新六郎、四段山田晉雄、（補）二神田二段高萩（入山）二段小野義典、三段大内吉衛、四段菊地敏彥、（補）四段我孫子（古河好間）二段島本啓三、同伊藤康夫、同桑原正行、（補）二段鬼澤、初段桐原

△柔道（古河好間）二段渡邊和夫、同山野邊唯一、三段阿部克英、（補）三段諏訪、初段鎌田

△弓道（磐城）矢内宮次吉田直衛、大河原龜四郎（補）三段高田、林（入山）三段渡邊卯之治同釜田作治、初段大槪朝（補）三段本田（古河好間）三段青柳長四郎二段八木沼貞吉、三段鹿德氏雄（補）三段本間初段鈴木（日曹小田）佐藤勝美、吉江孝慈、安齋正（補）渡邊致助

印刷物の
御用命は
常磐毎日へ！
電話六三〇

小名濱支局通信

三浦警部補と十分會談
支局長　小野務平

時ならざる時も時去る四日縣は小名濱警部補派出所勤務の大久保警部補の轉任辭令が發表されたそして其後任として三浦警部補が赴任する事となつた。

大久保君の林警部補と交替されたのは僅かに半歲なるかならざるかに短期間で小名濱町としての人情を能く理解したかどうかも疑はしき期間で轉任辭令は吾小名濱町としても物足りなく思つた、轉任さるる大久保君も亦餘りにソツケなく考へたであらう。

處で其後任者として赴任した三浦君は前任地川俣署であるから大久保君とは入れ替へと云ふ縣の處置は何も判らない人民から見ると何となく變古な樣に考へる。

其處で三浦君は昨日大湊駐在所の巡査案内で町内を赴任の挨拶に廻つた其時はほんの挨拶だけで君の抱負を聞くを得なかつたが、正午平行の自動車の中で圖らずも同乘の榮を得たので初めて十分間の會談を摑む事を得たのであつた。

談は川俣と小名濱との比較から初めた、君は小名濱を想像した處では川俣の二分の一の小部落に見て來た樣で其實際を見た時に殆と二倍も擴大し更に其主管區域が普通本署以上に廢大であるに聊か閉口した口調である、大久保君の入れ替へでは僕が備つた感じを懷いた然し務まるかどうかの不安さへ湧いて來たと謙遜な言葉を以て結んだ。

更に若松署在勤の西丸緻負を語ると須賀川署で一緒で當時は僅か監督の地位に在つたが人物には勝てぬ今は反對に監督さる方だと飽まで謙遜の德を見せて居るのが奥つかしい。

この談話の裡に動かす事の出來ぬ君の天性に明朗で相手の誰かれを問はず開放主義で牆壁を設けぬ點である、そして休格から云ふと神經質に終始するのではないかと見た其性格は重厚な物に動じない態度が談話の上に現はれて居る。

玆で比較する事は失敬だが大久保君は女性的で物優しい此れは小名濱地方には不向きであると直感する、處が三浦君は其點に於て正反對で我地方向きである事が能く判かる、其處で縣は大久保君に潜かに三浦君をしてやつたと見て不可がない、此君なればこそ吾地方の治め維持に打つてつけで檢非違使役としての適點と申上げて憚らない。

殊に人に接して城府なく能く人の話しを聞く點に於て蓋し本署部補派出所開設以來の適材と云ふて過言でない、記者は會談僅かに十分間であるが其會談から得たる見方は決して誤なきを信ずるものである、請ふ三浦君たるもの是非吾地方の爲めに天職を瀆さざる樣希望して已まぬ次第である。

發言多謝。

（完）

仲間町局事務開始
廿一日から

既報平市仲間町地内に新設工事中の郵便局はいよ〳〵この程竣工來る二十一日から事務を開始する

伊勢神宮を遙拜
御親拜と同時刻に

來る十日　天皇陛下の伊勢神宮を御親拜遊ばされる時刻、午前十一時十二分と午後五十四分の二回に亘り平市では驛をはじめ市内に於ける各學校、神社、寺院のサイレン、汽笛、太鼓、梵鐘を一齊に打鳴し全市民に對し其場で伊勢神宮を遙拜する合圖とする由

四倉の町會

四倉町では今八日町會を開き學務委員五名任期滿了に件ふ後任選定の件外二件を附議した

廿五町歩の田植
勿來各團体出動奉仕

勿來町の國防婦人會員、青年團、青年學校生徒、小學生等一千餘名は十五日朝六時から一齊に出動同町銃後勤勞奉仕班の指揮で町内における出征軍人家族の水田約二十五町歩の田植を奉仕する

米穀統制
郡下の協議

地方における米穀統制協議會は十一日縣主催の下に平市團体事務所で開かれる

町制に轉身して
豐間漁港促進に着手
集配局昇格も運動

既報去る一日から一躍町制に轉身した豐間町では町としての体面を完備しやうと早速種々の施設に乘出したが取敢ず町の生命線である漁港の第二期工事（豫算二十五萬圓）の促進と共に現在無集配局たる郵便局を集配局に昇格の運動を起すことになつた

日立軍を迎へて
磐女体育部勇躍

磐女体育部では來る十六日茨城縣の雄日立軍を迎へ櫻ケ丘グラウンドで一戰を交へることになつたが種目は庭球、排球、籠球である

衛生主任會

四倉署管内二町四ケ村の衛生主任會は今八日午後同署内で開かれた

奉公の寄附

平市大町渡邊正三君は兵役に關係ありながら病身のため御國に盡力出來ないのは誠に殘念だと今八日市銃後奉公會に金二十圓を寄附した

三森訓導内原へ
義勇軍の指導員に

平第一校訓導三森芳重氏は縣が主務省の方針で滿洲開拓義勇軍進出の認識と指導、精神を涵養するため縣下小學校教職中から募集した内原訓練所拓殖講習者の一人として十九日から一週間内原訓練所に入所講習を受けることになつたが前日の十八日は縣下講習者のため平第一校で壯行座談會が開催される

好間の強盜事件
十八日に第一回公判

既報好間村權現堂の齋藤トリ（五四）さん方を襲つた前科八犯を有する例の強盜並に殺人未遂犯人栃木縣喜連川生れ佐藤堅吉（四八）は其後平支部の豫審に附され取調べを受けてゐたが有罪と決定され來る十八日午前十時から當間裁判長係り立川檢事立會で第一回公判が開廷されることになつた

鉛を窃取
數回に亘り
遂に發覺

錦町大字大倉小田内倉吉（三〇）は呉羽紡績工場内から數回にわたり鉛十貫匁を盜み出したこと發覺、七日植田署に檢擧された

晝寢盜人
餘罪續々

既報鎌田山に晝寢中擧動不審で平署に檢擧された強盜未遂、詐欺前科六犯の老賊栃木縣河内郡豊島村生れ目下住所不定沼尾與一（六〇）は其後取調べの結果本年五月二十三日栃木縣那須郡東那須野村大字沓掛相馬発さん方から靴三足と煙草入れを窃取した外同村人見三男さん方を荒したこと自白したが他に餘罪あるらしく引續き追究中である

湯本の町葬

湯本町出身星亨一等兵の町葬は來る十二日午後一時から同町小學校で執行される

平市人事

回　婚姻

△新川町二三高野一（二七）氏と夏井村大字山崎字鼠内五松本トキ（二六）さん

△滿洲國奉天市大和區朝日街三段東明寮佐藤德雄（二七）氏と南町三〇佐々木百合子（二六）さん

回　死亡

△紺屋町四八誠一氏孫秋本洋子（一）さん

ラヂオ

今晩の部

▽後六、〇〇　子供の時間　新京より（錄音）スケツチ「軍官學校の一日」新京郊外軍官學校より

▽後六、二五　傳統の産業を語る（六）「會津陶磁器の今昔」東北硝子工業會社常務取締役山口伊勢治

▽後七、二〇　郷土に寄する言葉（錄音）ボルネオゴム代表取締役渡邊勝家

▽後七、三〇　國民歌謠

▽後七、四〇　講演「配給機構と經濟倫理」笠信太郎

▽後八、〇〇　ラヂオドラマ「母親」龜屋原德作、御橋公村瀨幸子他

▽後八、五〇　大日向村通信（錄音）新京より

▽後九、〇〇　連續物語「太閤記」…（豐臣時代）（一）矢田插雲原作、徳川夢聲

明日の部

▽前八、一五　チエロ獨奏

▽前九、三〇　子供の時間「歌の鑑賞」BKコドモ唱歌隊、大阪教育放送合唱隊

▽前一一、一〇（錄音）鍋合唱隊

▽後〇、〇五　合唱　日本放送合唱團

▽後一、〇〇　傷病將士慰問の午後…臨時東京第一陸軍病院赤十字分院より中繼

▽後二、五五　北米西部向海外放送

▽後三、四〇　朗讀「我が戰鬪記」（牧野英一作）安齋アナウンサー

▽後四、〇〇　ニユースに引續き蹴球試合實况…明治神宮外苑競技場より中繼

▽後六、〇〇　子供の時間お話「動物のオハナシ」（三ツ）オハナシクラブ

▽後七、二〇　郷土に寄する言葉（錄音）「支那事情通」山田純三郎

▽後七、四〇　俚謠

▽後八、〇〇　歌謠曲（伴奏）東京放送管絃樂團（指揮）高木講夫、藤原亮子

▽後八、二〇　連續物語「太閤記」（下）豐臣時代（二）矢田插雲原作　徳川夢聲

▽後八、五〇　人形淨瑠璃　四ツ橋文樂座より中繼（嫗山姥廓噺の段）

コーライト

木炭、豆炭、コークスの代用燃料

三菱コーライト

を御奬め申上ます

特長……火力強く、火持ちよく、木炭の半値

御使用は御家庭用のコンロ、火鉢、鍛冶用

一俵（五〇キロ）から配達致します

―どうぞ御註文下さい―

昭和十五年六月

平市田町二

阿部石炭商店

電話　三七番　一三七番

電話賣り度し

希望者は至急乞御來社

姓名在社

これは便利！

▽手を荒らさず

▽絹、毛織物、木綿、スフ生地を傷めず

▽つけておくだけで洗へるおちのよい

（美）マルミ粉末石鹸

製造元　平市材木町十一番地　電話（呼）四〇八番

吉田眼科醫院

平市紺屋町　電話六八番

醫學士　吉田久雄

平市南町

松村醫院

電話一〇七番

内臓外科　レントゲン
内科　整形外科　脳脊髄病科　外科　放射線科　理學療法科
醫學博士　松村亨

胃腸　性病
内科　胃腸病科　性病科　皮膚病科　泌尿器病科　肛門病科
得業醫學士　松村鐵郎

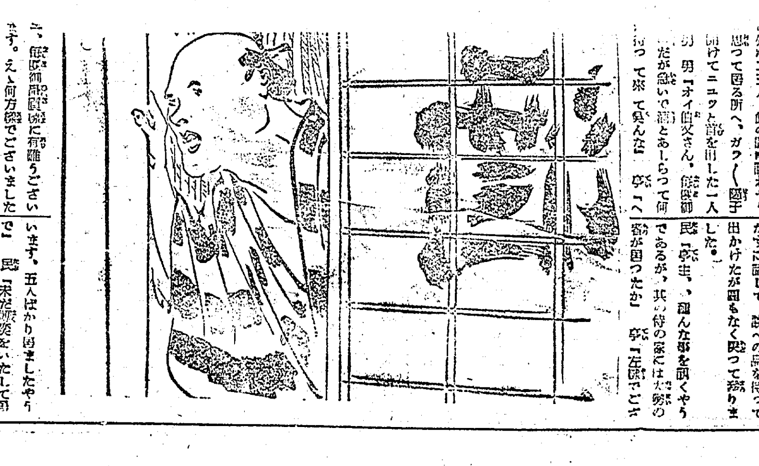
第九十四回

別人の高橋か

神田三河町の居酒屋の附近の居酒屋へ入つた松井兄弟の者。居酒屋の亭主が　亭「旦那、此方が空いて居ります」と云ふ土間の右手、三疊ばかりの座敷に客の無い所へ上り酒肴を誂へました。酒を飲む爲めに入つたのではないが、斯う云ふ所に居があつて高橋の樣子を訊ねる事もなり兼ね、由蔵に酒を上げて居ります。左右するうちに夜は更けまして四邊の店ではバタ〳〵と戸を閉し始めた。居酒屋の客も段々と減つて今は松井兄弟の外に二三人、此の間に眠ねやうと思つて居る所へ、ガラ〳〵障子開けてニユツと顔を出した一人の男　男「オイ伯父さん、御座敷だが急いで酒とあしらつて何か持つて來て見んな」亭「へエ、旦那御贔屓に有難うございます。え、何方様でございましたか」男「説けちや不可ねえ。何ふ處の侍ぢやねえか」亭「へエ〳〵畏りました。只今直に……」傍らで聞いて居た松井民次郎　民「アヽ、亭主」亭「へエ」民「銚子の代りを持つて參れ」亭「畏りました」民「コレ亭主、今此處へ何か注文に參つた男」亭「ヘエ」民「彼の男は見覺えのある男で、今此方が聲をかけやうと思つたけれど若し人違ひでもあつては如何と默つて居つたが、彼の男は此の附近に家でも持つて居るのであるか」亭「左樣でございます」民「ヘヽア何處に居るのぢや」亭「家を持つて居ると申しましても一軒構つて居ると云ふ譯ぢやございません。此の向ふ裏にお侍が住んで居らつしやいます」民「成程」亭「何方の御浪人か知りませんが、其處に厄介になつて居る男でございます……」民「ナニ、侍の家に……其の侍は何と申す名であるか其の方は知らんか」亭「御姓名の所は分りませんが、大きい身體の眼のいかついお侍ひでございます……」民「姓名は高橋とか申さぬか」亭「イエ、何と仰有るか心得ません……奥州訛りのある御方でございます」民「侍が町人を家へ置いて何を致して居るのぢや」亭「それはね、旦那、大きい聲では申されませんが、侍と云ふはホンの表面だけで毎日々々博奕を締めては博奕ばかり打つて居るのでございます」

民次郎の中に宿つたは本町田作之進から承つた高橋と申す者に相違ないと思つて與八と顔を見合せました。民「して其侍の家は何處であるか」亭「ハイ、此の向ふの露路の路次を入りますと、右側で五軒目、前に先戸のある家がさうでございます」亭主は氣も注かずに話して、誂への品を持つて出かけたが間もなく戻つて參りました。

民「亭主、彼んな事を訊くやうであるが、其の侍の家には大勢の客が居つたか」亭「左樣でございます。五人ばかり居りましたやうで」民「未だ博奕をいたして居たか」亭「イエ、私の方へ御注文がありますとモウ錢遊を擧げてしまつた後で、之れから酒でも呑まうと云ふ所で、今頃は皆で酒でも飲んで居りませう」民「左樣か」民次郎何とも云はず相槌らず酒を飲んで居りましたが半時もすると　民「オ、これは大きに遲くなつた、徐々出かけやうではないか」與「左樣いたしませう」民「亭主、勘定をいたして呉れ」亭「何うも有難うございます」勘定を濟ませて戸外へ出ると　民「與八」與「ハイ」民「只今居酒屋の亭主の話す處では、此方が御宿願内で探つて參つた高橋と云ふ侍に相違ない。只九郎兵衛であるかそれとも高橋と云へど九郎兵衛とは別人であるかと云ふだけ、就ては此方が其の家の表へ廻つて見定めて參る故其方は路次口で待つて居れ。呉れ〳〵も申して置くが假令仇敵の九郎兵衛であらうとも殺して取逃つた事を致しては相成らんぞ。斬り込んで宜いと思つた時は必ず此方より合圖をす故。其の合圖を待つて事をするやう。では暫らくの間此の路で待つて居るやう」



格言俚諺集

天は明にして私なし。　楠正成

初めに我慢することは後で我慢するより樂だ。　ダ・ヴインチ

急に結婚せば、後、おもむろに悔ゆることあらん　コングリーブ

人の性格は自づと顔に表はれるもので、智仁勇が備はつてゐると、どことなしに圓滿に見える　三宅雪嶺

らん惰はさびの如しその身體を腐蝕すること勞働が之を疲はせしむるより速かなり、常に用ひる鍵は常に輝く。　リチヤード

人生の要は七分の常識に三分の冒險心を調合するをもつて、適當なりとなすべし。　徳富蘇峰

人が政治に關係する以上は、身を以つてこれに當らねばならぬだから、ある場合には殺害せられることがあるものと覺悟せねばならぬ。　ナポレオン

あしのそよぎにも音樂あり、小川のせゝらぎにも音樂あり、人もし耳をもちなば物みな音樂あらん。　バイロン

窓が鎖閉つてゐる寺院の片隅で君は誰を拜んでゐるか。眼をあけて、神がそこにゐないのをよく見よ。神は農夫が堅い地面を耕してゐるところに、また道路工夫が石をくだいてゐる所に在すのである。　タゴール

百戰百勝は善の善なるものにあらず、戰はずして兵を屈するは善の善なるものなり。　孫子

默すといへども、語、雷の如し　維摩經

世の中に貧に安んじると云ふ言葉があるが、これはふぬけな言葉である。貧と云ふこそ、常に人生の大障碍物なのだ。貧は美點ではなく、缺陷なのだ。人間らしくなくて、むしろ獸的なのだ。　アンドレヂャエ

◇笑話くらぶ◇

◇自轉車

三ちやんが自轉車乘りの稽古、ひつくりかへつて「あゝいたい〳〵、決して上手になるまで二度と自轉車なんぞ乘るもんぢやない」

山村に育つこどもは 着物の重量多すぎる

社會衛生上大きな問題

赤ん坊の着物は一體どれ位重ねるのが衛生上正しいのでせうか、これについてはまだ今まで研究發表されたものがありません、そこで一歳未滿から滿六歳まで男女兒六百五十八人（關東地方の某山村）について四季それ〴〵體重に對しどれ位の重さの着物（和服の室内着）を重ねてゐるかを調べてみました。

◇…季節的にみると

勿論夏が一番輕く（體重の一・九三―二・四四%）秋がこれに次で輕く（三・五六―五・五五%）春は冬の延長で冬（九―一二五%）とはとんどかはりない厚着ぶりでした（九%前後）

◇…年齡と性別

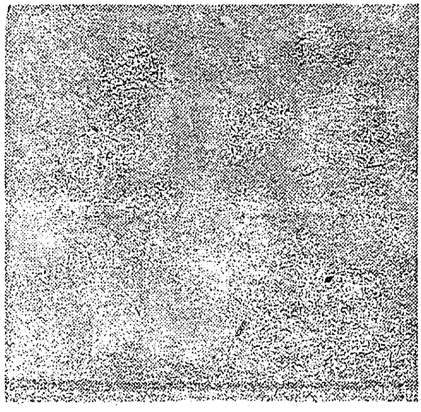
年齡からみると、年齡の高くなるほど四季を通じて體重に對する着物の量が少くなつてゐます。性別にみれば、總じて女の方が幾分厚着してをり、冬においては特にこの傾向が著しくみられます。

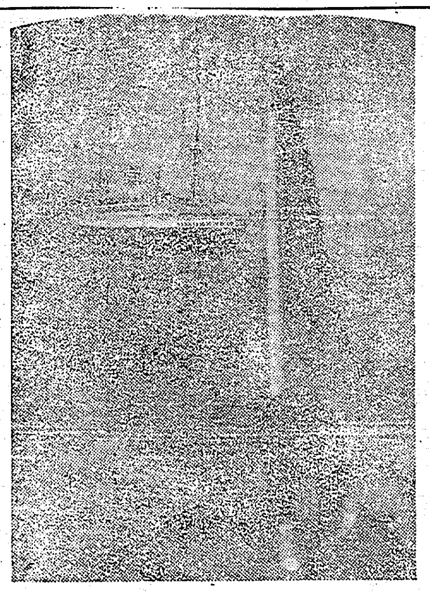
◇…問題は山村幼兒

で問題は、これらの一―六歳の山村兒が、冬において體重に對し九―一二五%重さの着物をかさねてゐることで、たとへば〇歳で二三・七六%、一歳で一五・五五%、二歳で一二・〇〇%、六歳で九・三%、これを都會山村より惠い某都市における同年齡兒の冬の着衣量平均五―一九%にくらべてみると非常な厚着ぶりであることがわかります。

殊に乳幼兒が體重の二わり前後の重さの着物をまとつてゐることは身體を緊めつけ、肩に重みが掛つて血行が妨げられ、運動の自由が失はれ、體溫調節の作用が阻害されその結果發育に悲しむべき影響を及ぼすのは明かです。

――以上は一山村における調査にすぎませんが、全國的にも同樣な狀態が存するのは察するに難くなくこれは社會衛生上大きな問題といはねばなりません。着物は比較的かるくて體溫の調節と保持の目的が達せられるやうな合理的なものが選ばるべきで、寒いから何でも重ねるといふ考へは改められねばなりません。特に乳幼兒の場合さうであります。（西野醫大博士、女醫根澤菊江氏談）





洋上の一日

金魚はなぜ赤いか

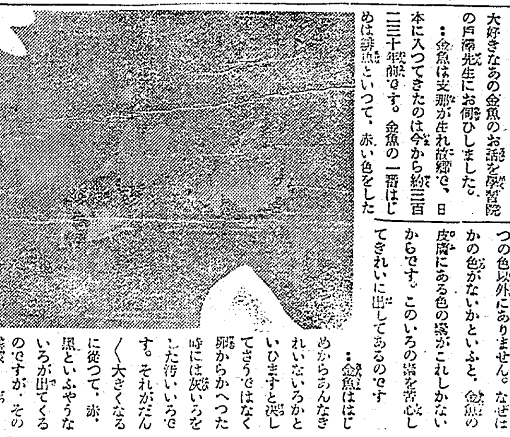
小さい時は汚い色です

そろ〳〵水遊びの季節になつてきましたね。お池や鉢の金魚も生き〳〵としてきたでせう。皆さんの大好きなあの金魚のお話を學習院の戸澤先生にお伺ひしました。

◇…金魚は支那が生れ故郷で、日本に入つてきたのは今から約三百二三十年前です。金魚の一番はじめは緋魚といつて、赤い色をした鮒を改良して作つたものです。フナと同じやうな尾をした和金がはじめにできました。それをまたいろ〳〵まぜ合せて、今日のやうなりう金、らんちゆう、でめ金、三色でめ金、きやりこ、しゆぶんきん、ちようてんがん、おらんだししがしら、しゆう金などといふ金魚ができたのです。

◇…金魚は大體赤いのが多くそれに黒、黄色といつても黄金色ではなく、いくらか銀色ですがこの三つの色以外にありません。なぜほかの色がないかといふと、金魚の皮膚にある色の素がこれしかないからです。このいろの素を苦心してきれいに出してあるのです

◇…金魚ははじめからあんなきれいないろかと云ひますと、さうではなく、卵からかへつた時には灰いろをした汚いいろです。それがだん〳〵大きくなるに從つて、赤、黒といふやうないろが出てくるのですが、その期間約三ケ月ほどかゝります。おもしろいことにはちやんといろが出てしまひますとかわることはありませんが、まだ子供の時、兩方の眼を見えないやうにしますと、その翌日あたりからビロードのやうなきれいな黒にかわり、一週間ほど經つとそれがまた前にもどつて普通のいろになります。とても不思議なものですが、これは眼から光線が入つて、それが皮膚のいろを變へることを示してゐるのです。



海外レポート

花婿十四ケ條

アメリカオハイオ州のシンシナチ大學家政學部のアーリツト教授は女子學生に對して、もし結婚を申込む場合にはまづ次の十五の質問を試み、そのどれかにイエスと答へられたら、その相手の男は情緒上の未成年と見なして結婚しないがよろしいと忠告してゐる。十五の質問次の通り――（一）その人はやきもち燒きですか（二）その人はいひなづけを信用しませんか（三）その人はいひなづけの愛情に何か證據を要求しますか（四）その人はこはがりですか（五）その人はいつもおど〳〵してゐますか（六）その人は無意識に人と應對できない人ですか（七）その人はとかく人の缺點をさがしたがりますか（八）その人は利己心を辯護するために人を非難する傾きがありますか（九）その人は他人からおべつかをいはれたい人ですか（十）その人はとかく、自分より劣つた人を擁護したがりますか（十一）その人はずるく立廻りますか（十二）その人はかんしやくを起しますか（十三）その人は嘘つぽいですか（十四）その人は色んな事情をよく呑込まぬ先に感情を爆發させますか

最高峰コンドームエデン

ラテツクス製品の躍進的發達の所産としてエデンの如き完璧なサツクが生れました

特製……BA、一打

割引……一打九拾錢

見本御入用の方は小爲替五拾錢又は切手五拾二錢封入下さらば見本御送付

振替東京一五六五九九

東京足立區千住四ノ三　製造販賣所　エデン　河田吉太郎商店

國旗の洗濯

國旗が汚くなつてゐるのはみつともないものです、といつても石鹼でもみ洗ひするのは禁物、必ず中性の洗濯劑でハケ洗ひして下さい、かうすれば色がでるおそれはありません

中性の洗濯劑としては、高級アルコールのエステル製品（モノゲンなど）を用ひます。これを茶さじ二杯ほど盥三分の一の微温湯にとかし、次で國旗を平らな板の上にひろげ、ハケにこの液をつけてこすり洗ひするのです

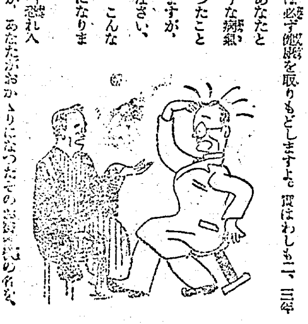
ハケ洗ひが終つたら、多量の水の中でゆすぎ、すぐ數枚重ねた新聞紙に吸ひ取らせます、一度でとれなかつたら、また新しい新聞紙を重ねたその上にひろげるといふ風にくりかへします、かうして十分に乾かしたのち全體に霧を吹き、アイロンで仕上げます

生地がモスリンの場合は、ゆすいだあと、ごくうすいサク酸の溶液にひたしていろ止めしてから新聞紙にひろげるとよいです。またモノーゲンのかはりにサイカチの木の豆のさやかムクロジの實の皮を煎出して用ひればよろしい

醫者の家元

醫者「常に、朗かに、積極的な生活をしてごらんなさい。あなたは必ず健康を取りもどしますよ。實はわしも二、三年前に、あなたと同じやうな病氣にかゝつたことがありますが、今ぢや、こんなに健康になりましたよ」

患者「恐れ入りますが、あなたのおかゝりになつたその醫者の名を教へていただけないでせうか」



暴風地帶

横井北道作

第二回

噂（うはさ）（二）

「何と云つたて、もう九月も半ばだからね、判らないと云つて放つておく譯には行くまい」

「誰か澄子嬢の家へ行つて見たものがあるのかね」

「うん、彼女の下宿してゐる家が梅屋町にあるとかで、院長が使ひを出したさうだ。ところが澄子さんは國へ歸つたきりで、その後何とも云つて來ないので、下宿の小母さんも心配してゐるところだつたさうだ」

「何とも云つて來ない。どうもおかしいね。澄子さんの國はいつたいどこなんだい？」

「信州、大町だつてえ話だよ」

「大町……？」

「信州で彼女が餘りにも美しいと思つたよ」

と、武田醫師に同情にされてゐる澄子と云ふのは、珍らしい明朗の持主であつた。

彼女、澄子が居る故に、これ等の病院醫は明るく朗やかに活氣ある毎日を過ごすことが出來たのであつた。

澄子は確に、この病院の花であつた。

彼女あるが故に人々は愉快に元氣よく勤務する事が出來た。

殊更の唯一無上の慰めであつた美しい人の姿が、ずつと見えないので、何かといふとすぐ噂が問題の中心になるのだつた。そして彼女のことを語り合ふとともに俄かながらも慰められるのであつた。

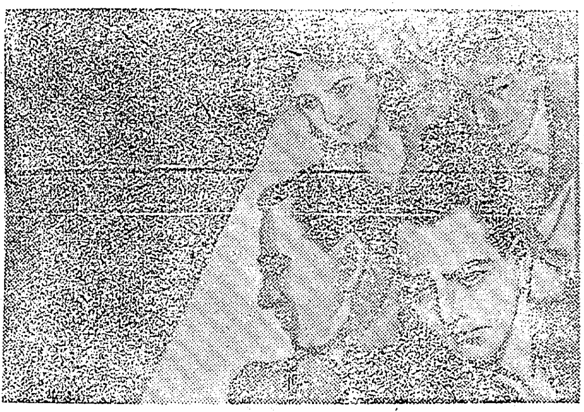
誰一人として、一日も早く澄子の歸つて來てくれることを願はぬものはなかつた。

「そのうちにも、周二は澄子の歸りを待ち侘ちこがれてゐた。彼は平常以上であつただけに、どうも大學出の人達とは折合がうまく行かなかつた。

周二は中學校を卒へただけであつた。成績は優秀で、その學校が開校以來始めての秀才であるとのことであつた。

彼は當然、高等學校の入學試驗をうけるつもりであつた。すつかりそのつもりで居た。いや受けたのだつた。第一日の結果は上首尾だと彼は思つた。

が、その日、彼が試驗がすんでから歸宅すると、そこには[illegible]してゐた



周二の姿を見ると女中はおろ〳〵聲で、飛びつくやうにして云つた。

「あの、若旦那様、大旦那様が大變でございます」

「えッ！」

「はやく、はやく」

さう云つて女中は奧の方を指さすのだつた。

彼は何が何やら事情は判らなかつたが、あたふたと奧へ驅込んで行つた。

「お、お前、周二や、お父さんが……」

母は周二の姿を見るとかう云つて、彼の手をすがりつくやうに握つた。そしてそこへ彼を坐らせるのだつた。

「周二、はやくお父さんに水をあげておくれ――」

母はかう云ひながら、綿に水をふくませたのを彼に渡すのだつた。

何と云ふことだ。

今朝まではあんなにも元氣であつた父が、これは何といふ變なのだ。[illegible]

富豊型新
ヤルツ
電一四〇
夏のお洋服
夏のお帽子

一、産婦人科
一、外科一般
一、花柳病科
小名濱町小學校前（元土井醫院跡）
黒澤醫院
醫學士　黒澤廣
電話四五番

▽是非！
御融通には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます
公債、債券、質物一般
三光質店
平・四　電話六〇六番

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士　鈴木正男
平市田町（藤田女學校前）
電話六一三番

酵母にまさる
榮養と食慾增進劑
肝鐵
百四十日分　八、五〇
一ケ月分　二、二〇
十五日分　一、二〇
肝鐵は……榮養劑として牛の臟器より製造したものでありますが……胃の惡い人……便通の不整な人に……從來の……酵母や胃腸藥に比較して……御話にならぬ程……よく……きゝます……ふとる……ふとらぬ……と云ふ事は一、二ケ月もせぬと現はれにくいものですが……立處に實に……ハツキリと……胃腸にきく……と云ふ事は何と云つても肝鐵の大きな強みで……試みに服用して頂いて他の榮養劑の樣に……きゝめのわからぬ……と云ふ御叱りは……絶對にありません

効能
胃カタル・消化不良、各病食慾不振、黄疸、膽石・膽管炎・神經衰弱・性慾機能減退、乳汁分泌不足・脚氣・綜合ビタミン缺乏症、新陳代謝障碍・夜盲性・小兒ノ發育不良・榮養不良、消化不良等惡性貧血、續發性貧血、內外婦人科出血後ノ貧血及急性慢性疾患、即チ呼吸器、血行器、傳染病等ニヨル貧血症諸ノ增血劑トシテ治療ノ機轉チ速カナラシム又過度ノ疲勞後、重病回復期、早老防止等ニ卓効アリ

阿康推選品
平市古鍛冶町（縣社石段下）
專賣所　アコー藥局
電話四四番
振替東京三〇〇六五番

芳醇！美味！
たひら正宗
山崎合名會社
電話一〇番

洋酒と喫茶
麗人のサービス
氣分本位の店
タヒラ・ギンザ通り
グリル　バツカス
電七〇二番

花柳病科外科
木村外科醫院
平市南町（警察署通り角）電話三〇九番

メガネは！
平市二丁目
玉屋

夏物は！
是非當店から
（在庫豊富）

保險は
帝國へ!!
帝國生命
平中央代理店
◎御報次第社員參上

◎國民擧つて
防火塗裝を！
□危險に暴露する木造家屋
□手輕るに出來る防火家屋
□太陽無機コロイド防火塗料の特長
1、太陽無機コロイド塗料は殆んど絶對の防火力を有す
2、粘着力が非常に強く木材によく密着します
3、既設家屋に自由に施工が出來ます
4、刷毛にて簡單に施工が出來ます
5、價格が底廉で經濟的です
6、塗面が汚れた時には水洗ひすると直ぐ綺麗になります
7、工業試驗所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました
□大量使用御考慮の方及び團体的御申込みへは實驗の御希望に應じます
太陽無機コロイド販賣店
山田文一商店
平市仲町通り
電話二六二番
カタログ進呈

五月人形
尚武日本に
尚武節句
皇紀二千六百年を紀念する
▽勇ましい武者人形
▽鯉のぼり
▽甲冑類
―各種御道具豊富取揃へました―
スガノヤ提灯店
平市四丁目・電話九五番

大塚の運動具
各種……豊富に揃つて居ます
△野球用具
△庭球用具
△競技用具
△ハイキング用具
カツターシヤツ類
夏のシヤツ類
トレーニングパンツ
庭球パンツ
ランニングシヤツとパンツ
排球
籠球
ドツチボール
類在庫有り
平市田町銀座街
大塚へ
電話七七番

玉屋洋品店
平　田町通　電話六五六番